



森町国民健康保険病院基本理念

私たちには、常に「いたわり」と「思いやり」の心をもって病める人が心身ともに癒される病院づくりを目指します

## 医師紹介



高 塩 哲 也  
院長職務代理者

【診療科】  
内科  
【資格】  
内科認定医  
循環器専門医  
認定産業医

旭川医科大学出身。  
同第一内科（循環器、呼吸器、  
神経）入局。医学博士号取得後、  
循環器放射線学研究のため旭川  
医大放射線科転局。講師として  
勤務後、平成9年4月から森町  
国民健康保険病院勤務。平成26  
年4月から院長職務代理者とし  
て現在に至る。

循環器放射線学研究のため旭川  
医大放射線科転局。講師として  
勤務後、平成9年4月から森町  
国民健康保険病院勤務。平成26  
年4月から院長職務代理者とし  
て現在に至る。

【最近の宝物】  
・ 古書店で手に入れた  
西東三鬼全句集  
・ ウズベキスタンの歌手  
セヴィラ・ナザルハンのCD  
【好きな言葉】  
謙遜（笑）

道北の寒村に生まれ、子供時代はオホーツク沿岸や大雪山の山中を駆け巡る毎日。長じてはドイツ近代哲学と古代天文学に憧れるも数理的才能の無さに絶望し挫折。  
以降もっぱらサブカル一辺倒にて「リボンの騎士」「おそ松君」「伊賀の影丸」「ちかいの魔球」「ゼロ戦太郎」等の記念イムで読んでいたことがひそかに心を大切にし、患者さんが心身ともに健康回復出来る様サポートさせていただきます」とし、看護活動を行っております。

看護部の組織として、平成26年10月1日現在、看護師23名（内、男性3名）、准看護師11名（内、男性1名）、看護助手5名の計40名（臨時・パート含む）となっています。外来・病棟・中央材料室と看護職員を配置し、外来では「診察介助・健診・内視鏡等」を行っております。また、週2回整形外科、週1回泌尿器科の診察が行われております。病棟では、入院患者さんの高齢化もあり、「骨折・肺炎・終末期を迎える患者さん」を対象とすることが多く、いかに療養生活を満足したものにできるかを

日々考え活動しております。中央材料室では、患者さんに使用される衛生材料等が安全で安心して使用してもらえるよう物品等の管理を行っております。患者さんやご家族の立場になります。また、A型のウイルスはヒトだけでなく鳥、豚、馬など他の動物にも感染します。通常は同種間のみで感染し、ヒトが鳥など他の動物のインフルエンザにかかることはありません。しかし、ウイルスの遺伝子情報が突然変異した場合、これまでヒトに感染しなかつたウイルスがヒトへ感染するようになり、さらにはそれがヒトからヒトへの感染へと拡大します。これを「新型」インフルエンザといい、H1N1亜型は2009年にパンデミック（世界的大流行）を起こし、日本でも成田空港で検疫や隔離措置が行われました。ワクチンには毎年流行ると思われる2種（H1N1、H3N2）のA型株と1種のB型が選定されており、接種すると罹らないか罹っても軽い症状で終わることが多いようです。

## 職場体験学習会



レントゲン機器の説明を受ける  
森高校生徒

10月2日(木)・3日(金)の2日間、森高校の生徒5名が当院でのインターングシップ学習（職場見学・検査見学などを行ない、管

理栄養士より「食事について」、管

射線技師より「エコー・CT・MRIなど機械の説明」、医療事介助・保清など」や「車イスでの移動」など、患者さんと直

接的なふれあいを体験してもらいました。

病棟・外来では看護師より「血圧測定方法・シーツ交換・MRIなどの説明」など講義形式で行いました。

今回の経験を活かし一人でも多くの生徒さんが医療・福祉関係の仕事を目指していくことを期待しております。

**森町国保 看護部**

森町内の紹介

森町は、病院の理念をもとに看護部理念「私たち看護職は、常に『いたわり』と『思いやり』の心を大切にし、患者さんが心身ともに健康回復出来る様サポートさせていただきます」とし、看護活動を行っております。

看護部の組織として、平成26年10月1日現在、看護師23名（内、男性3名）、准看護師11名（内、男性1名）、看護助手5名の計40名（臨時・パート含む）となっています。外来・病棟・中央材料室と看護職員を配置し、外来では「診察介助・健診・内視鏡等」を行っております。また、週2回整形外科、週1回泌尿器科の診察が行われております。病棟では、入院患者さんの高齢化もあり、「骨折・肺炎・終末期を迎える患者さん」を対象とすることが多く、いかに療養生活を満足したものにできるかを

日々考え活動しております。中央材料室では、患者さんに使用される衛生材料等が安全で安心して使用してもらえるよう物品等の管理を行っております。患者さんやご家族の立場になります。また、A型のウイルスはヒトだけでなく鳥、豚、馬など他の動物にも感染します。通常は同種間のみで感染し、ヒトが鳥など他の動物のインフルエンザにかかることはありません。しかし、ウイルスの遺伝子情報が突然変異した場合、これまでヒトに感染しなかつたウイルスがヒトへ感染するようになり、さらにはそれがヒトからヒトへの感染へと拡大します。これを「新型」インフルエンザといい、H1N1亜型は2009年にパンデミック（世界的大流行）を起こし、日本でも成田空港で検疫や隔離措置が行われました。ワクチンには毎年流行ると思われる2種（H1N1、H3N2）のA型株と1種のB型が選定されており、接種すると罹らないか罹っても軽い症状で終わることが多いようです。

**流行と「型」について**

今年もまたインフルエンザが流行する季節となりました。手洗い、うがい、マスク、ワクチン接種など、まずは予防を中心に行きましょう。昨シーズンの当院では11月下旬頃から感染の疑わしい患者さんが受診され、12月8日にインフルエンザ迅速検査にてA型陽性が初検出されました。

インフルエンザウイルスは大きく分けて『A型』、『B型』、『C型』の3つに分類されます。特にA型は毎年流行を繰り返して多くの変異株が出現し、世界的な流行を引き起こしたりします。B型も流行しますが特に春先に多くなる傾向があり、C型は軽症で終わることが多くあります。

A型ウイルスはさらに表面抗原の違いによりH1N1種（H1N1）、NA9種（N1N9）の『血清型』に分類されます。ちなみにヒトはH1N1、H1N2、N1N2の組み合わせです。過去に流行した代表的なものにスペインかぜやソ連かぜ（H1N1）、アジアかぜ（H2N2）、

FROM  
臨床検査室

当院でもインフルエンザ予防接種の予約を承っております!! 詳しくは窓口まで!!

